

・本書について・

本書は、車検（継続検査）時と法定定期点検（12ヶ月点検又は24ヶ月点検）時の車両整備・点検等に必要、整備基準値データ及び作業手順等を車種別にまとめた1冊です。

車検、法定定期点検等を行う際、本書では下記作業（項目）に活用出来る内容と特定車両の作業注意点を記しました。収録は、下記内容で区分しております。

（※自動車メーカー、車種等の都合により内容未掲載部位もございます。予めご注意ください）

①	定期交換部品 (メカニカルオイル&フルード/クーラント/バッテリー/タイヤ空気圧/ホイール寸法・締付トルク値/キーレス電池種類/ワイパーブレード寸法等)
②	交換時期インターバル (原動機/動力伝達装置/制動装置/緩衝装置/電動機等の冷却水/エアコンフィルター)
③	法定定期点検 (点検整備/ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷) → 前輪・後輪ドライブシャフト寸法値 (点検整備/ファンベルトの緩み、損傷) → Vベルト脱着要領 (取り外し・取り付け) 付帯作業部品名称等
④	標準作業点数表 (法定定期点検/一般整備) → 作業項目と作業点数一覧 ※一部のみ抜粋/参考データ
⑤	車両取扱注意点 (メーカーが指定する特殊な構造及び装置/インバータ用冷却液取替方法)

収録車両は、「令和元年1月時点」で生産・販売されている主な車種になります。（一部未収録及び旧型車両有り）

対象は、日産/ホンダ/三菱/マツダ/スズキの乗用車と小型貨物車（1BOX・軽トラック等）になります。

OEM車両は全て未収録です。本書内では、OEMベース車両を参照下さい。尚、供給先メーカーにて指定油脂や部品番号等を変更しているケースもございます。予めご注意ください。

定期交換部品は、主要（弊社にて選択）な摩耗・劣化する部位についての「整備基準数値」を集約しました。点検項目に該当する部位を始め、「油脂」・「クーラント」・「電装パーツ」・「足回り」等に特化しております。整備基準値は、対象車両の生産期間内のデータ（マイナーチェンジ、一部改良変更含む）が反映されています。尚、現行（生産継続）モデルは、おおよそ「令和7年12月」前後までとしております。

（油脂類の注意点）

◎エンジンオイル SAE 粘度は、「工場出荷時の充填（推奨）粘度」を記しています。

オイル容量は、ドレンプラグから下抜きにて交換した際の充填量です。

◎ミッション、トランスファ、ディファレンシャルオイル（フルード）容量は全容量です。

分解時、交換時の容量とは異なります。指定油脂は「メーカー純正指定油脂」を記しております。

トランスミッション（フルード）は、同一車両でも年式や搭載エンジンの相違で、「AT」又は「CVT」と異なる場合もありますのでご注意ください。

FF車で「フロントディファレンシャル」がトランスミッションと一体式。又は、4WD車でトランスミッション一体式トランスファの容量値は、全てを含んだデータとなります。

（クーラント類の注意点）

◎クーラント数値は「全容量」となります。（リザーブタンク容量は含まない/一部車両は除く）

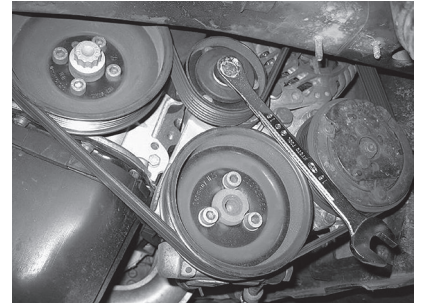
希釈率は、標準濃度（30%）/寒冷地濃度（50%）が一般的ですが、現在はスーパーロングライフクーラント（S-LLC 又はスーパーLLC）を原液にて充填する車両もあります。更に、長寿命化により、車検・定期点検に於いて交換不要のケースもございますのでご確認ください。

適合確認は、取扱説明書等で正確な交換時期と指定されているクーラントの種類（色と品番）の確認を行います。

メーカー	名称	色	初回交換目安（新車充填時）
トヨタ	トヨタ純正スーパーロングライフクーラント	ピンク色	7年または16万km
日産	PITWORK スーパーロングライフクーラント	青色	7年または16万km
ホンダ	ウルトラeクーラント	青色	11年または20万km
三菱	ダイヤクイーン スーパーロングライフクーラントプレミアム	青色	初回5年（以降4年ごと）
マツダ	▪ 純正ロングライフクーラント（ゴールド） ▪ 純正ロングライフクーラント（FL22）	金色又は黄色 緑色	▪ 9年または18万km 走行ごと ▪ 10年または約19万km
スバル	スバル純正スーパーロングライフクーラント	青色	一般的に長寿命タイプを採用
スズキ	スズキ純正 S-LLC	青色	新車充填時は7年または15万km 走行ごと
ダイハツ	純正 AMMIX LLC（高防錆力タイプ）	ピンク色	7年または15万km 走行ごと

(ファンベルトの緩み、損傷についての注意点)

- ◎「ファンベルトの緩み、損傷」点検時にベルトの損傷が著しい場合でのベルトの交換・取替手順を収録しました。尚、各車両毎のたわみ量の点検（調整時・新品時）や張り調整についての作業手順等は未収録です。
- ◎手動調整式ベルト、自動調整式（オートテンショナー）ベルト区分と使用ベルト数も記しています。



(ドライブ・シャフト／ダスト・ブーツの亀裂、損傷についての注意点)

- ◎法定定期点検項目に於いて、新品ブーツ交換の際に採寸する「ドライブシャフト寸法」を収録しました。（フロント／リヤ）
ブーツ及びジョイントパーツ分解後の取り付け作業に必要な寸法値です。
※自動車メーカー（スバル／ダイハツ）により、ドライブシャフト寸法が記載されていない場合もあります。その場合は未収録となりますので、予めご了承下さい。

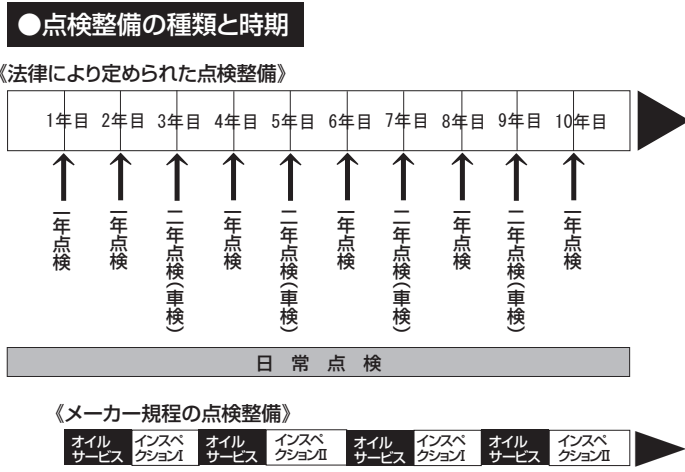


(定期交換部品の交換時期インターバルについての注意点)

- ◎交換時期（スパン）は「距離／年数」の両方を記しています。
「初回交換時」、「シビアコンディション時」の交換時期も収録しました。
定期交換部品に該当する、指定油脂、標準品番（純正プラグ）も判別可能です。
交換基準値は、収録車種の主な使用（用途）区分で設定しています。（自家用乗用／自家用貨物／事業用の3区分）
- ◎消耗部品の中で、自動車メーカーが交換基準を指定している部品（オイル・フルード含む）が定期交換部品になります。
定期交換部品と一般の消耗部品の違いは、主に以下の通りです。

定期交換部品	適切に交換を行わないと車両の安全性が確保できない部品。且つ、外見だけでは劣化状態の点検、確認等が難しいもの。	エンジンオイル、ブレーキフルード、オイルフィルタ、クーラント等。
一般的な消耗部品	車両の走行・年数などにより消耗する部品。車両の外見から容易に点検、確認等ができる部品。	タイヤ、ディスクブレーキパッド、Vベルト、ワイパーブレード等。

- ◎消耗部品は、車両の走行距離や保有期間の経過に伴い摩耗・劣化する部品は多いですが、定期交換部品は「車両の安全性・適切な運行に直結し、更に外見では劣化状況や損傷具合を容易に判断できない部品」をメーカーが選択指定しています。



(エアコンフィルター交換時期についての注意点)

エアコンフィルターは基本的に使い捨てタイプのため、洗浄等による再使用は出来ません。よって、定期的な交換を行うことで良好な室内環境を保つ必要があります。取付場所は、大抵、グローブボックス奥に装着されています。

■ エアコンフィルター交換時期 ■	
日産	年1回又は 12,000km
ホンダ	年1回又は 15,000km。ロングライフタイプは 2年又は 24,000km。
三菱	年1回又は 15,000km
マツダ	乗用車：年1回又は 10,000km（高機能エアコンフィルター）
	軽自動車：交換：初回3年。以後2年毎。
スズキ	年1回又は 12,000km



■ 関連書籍 ※全書籍、「収録車種・データ」の重複は有りません。	
○車検・整備マニュアル 令和元年車（トヨタ・スバル・ダイハツ編）	定価：4,800円（税込）／令和8年1月発行
○車検・整備マニュアル vol.1	定価：4,800円（税込）／平成29年11月発行
○車検・整備マニュアル vol.2（旧型車編）	定価：4,800円（税込）／平成30年8月発行

Iセレナ

車両型式	DBA-C27、# AA-HC27、HFC27、GC27、GFC27、GNC27、GFNC27
生産年式	平成28年8月～令和4年11月
車台番号打刻位置	フロントフロアパネル右側
駆動方式	FF又は4WD



1 定期交換部品

●エンジンオイル

エンジン	オイル量のみ (L)	オイル量+フィルタ (L)	推奨粘度	ドレントルク値 (N・m)
HR12DE (EM57)	3.2	3.4	0W-20	34.3
MR20DD	3.6	3.8	0W-16	
MR20DD (SM24)				

●クーラント

エンジン	クーラント全容量 (L) ^(※)
HR12DE-EM57	6.3 (R. ヒータ無) / 7.6 (R. ヒータ付)
	ハイブリッドシステム冷却系統: 4.5
MR20DD	8.3 (R. ヒータ無) / 10.1 (R. ヒータ付)
MR20DD-SM24	8.3 (R. ヒータ無) / 10.1 (R. ヒータ付)

(※) リザーブタンク容量を含む。

●バッテリー

区分	搭載バッテリー (標準)	搭載バッテリー (寒冷地仕様)
ガソリン車	55B24L-HR	55B24L-HR
e-POWER車	46B24L	46B24L
S-ハイブリッド車	S-95 (メインBT) + K-42 (サブBT)	S-95 (メインBT) + K-42 (サブBT)

●トランスアクスルフルード

区分	全容量 (L)	純正指定油脂	交換方法
e-POWER車 (EV)	1.94	ニッサンマチックフルードS	オーバーフロー式
ガソリン車 (CVT)	7.9	CVTフルードNS-3	
S-ハイブリッド車 (CVT)			

●トランスファオイル

区分	全容量 (L)	純正指定油脂
4WD	0.31	デフォイル ハイポイドスーパー (GL-5/80W-90)

●ディファレンシャルオイル

区分	全容量 (L)	純正指定油脂
リヤ	0.8	デフォイル ハイポイドスーパー (GL-5/80W-90)

●パワーステアリングフルード

仕様	容量
電動式	—

●タイヤ空気圧

タイヤサイズ	フロント (kpa)	リヤ (kpa)
195/65R15 91H	280	280
195/65R15 91S	280	280
195/60R16 89H	280	280
205/50R17 93W	260	260

●ホイール寸法&締付トルク値

部位	ホイールサイズ	サイズ (mm)
P.C.D	全サイズ	114.3
インセット量	15 × 5.5JJ	+45
	15 × 5.5J	+45
	16 × 6.0J	+45
	17 × 6.5J	+51
締付トルク (N・m)		108 (4輪全て)

●ブレーキパッドの厚さ

部位	判定限度基準値 (mm)
フロントパッドの厚さ	2.0
リヤパッドの厚さ	2.0

●キーレス電池

仕様	型式
スマートキー	CR2032

●エアコンフィルター

仕様	純正品番
標準タイプ (純正)	AY684-NS009、AY685-NS009 AY686-NS009-01
高除塵 (デンソー製)	DCC2009

●ワイパーブレード

部位	サイズ (mm)
運転席側	650
助手席側	350
リヤ	300

2 交換時期インターバル**1 原動機** (自家用乗用)

区分	交換時期
エンジンオイル	15,000km [7,500km] / 1年 [6ヶ月] 指定「除く e-POWER」: SN・0W-16 (推奨)。指定「e-POWER」: SN・0W-20 (推奨)。
エンジンオイルフィルタ	15,000km [7,500km] / 1年 [6ヶ月]
エアクリーナエレメント	60,000km [30,000km]
点火プラグ	100,000km (イリジウム)
<ガソリン & S-HYBRID > 指定: DENSO・DXE22H11CT (～平成 30 年 9 月まで)。 指定: DENSO・DXE22H11C (平成 30 年 9 月以降～)。	
<e-POWER > 指定: NGK・LZKAR6AP-11。DENSO・FXE20HR11。	
冷却水	【160,000km / 7年】 80,000km / 4年
指定: スーパーロングライフクーラント (青色)	

2 動力伝達装置 (自家用乗用)

区分	交換時期
トランス ミッション	CVT 無交換 指定: ニッサン CVT フルード NS-3
	EV 無交換 指定: ニッサンマチックフルード S
	4WD [60,000km] 指定: ニッサンデフオイルハイポイドスーパー (GL-5・80W-90)
リヤ ディファレ ンシャル	

3 制動装置 (自家用乗用)

区分	交換時期
ブレーキホース	4年 (レンタカー)
ブレーキフルード	【3年】 2年 指定: ニッサンブレーキフルード No.2500
ゴム部品	4年 (レンタカー)

4 電動機等の冷却水 (自家用乗用)

区分	交換時期
電動機等の冷却水	【200,000km / 15年】 80,000km / 4年 (自家用乗用)
	【160,000km / 5年】 80,000km / 3年 (自家用貨物)

5 エアコンフィルター (自家用乗用)

区分	交換時期
—	12,000km / 1年

3 法定定期点検

■点検整備：ファンベルトの緩み、損傷

◎法定定期点検項目「ファンベルトの緩み、損傷」は、ベルトの緩み（たわみ量点検）を行う。定められたプーリー間のベルト中央部を手で約100N（10kgf）で押した時のたわみ量が規定の範囲にあるかスケール等で点検する。
ベルトの全周に渡って、「内側・側面に著しい摩耗、損傷、亀裂が発生している場合」は下記要領に基づきベルト交換を行う。

《MR20DD：ガソリン車》

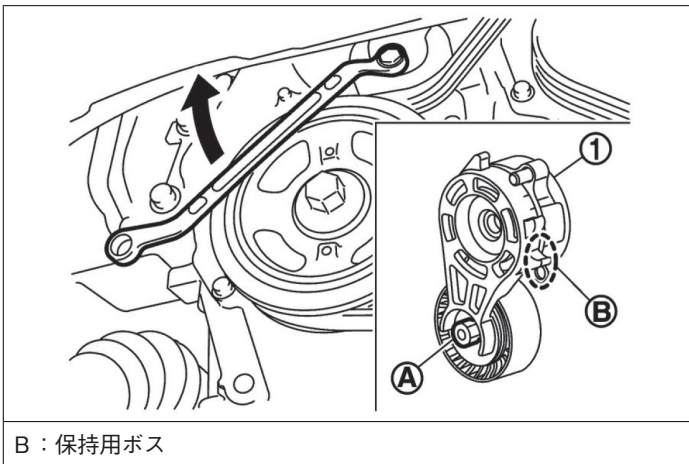
■ 手動調整 ■ 1 本式ベルト

<付帯（脱着）作業>

- ウォッシュタンクインレット ■ スプラッシュガード
- 右フェンダプロテクタ

① V ベルト（取り外し）

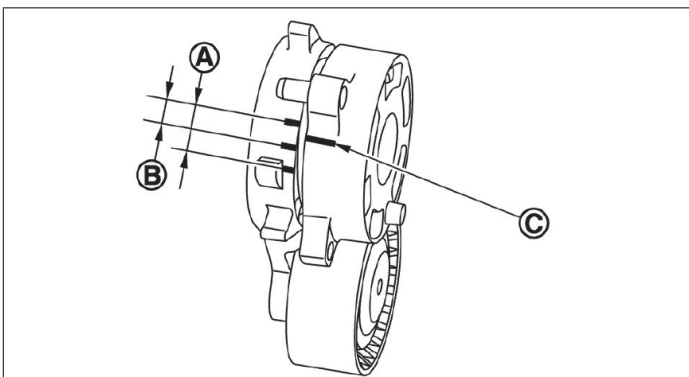
- ① ウォッシュタンクインレットを取り外す。
- ② 右フロントホイールを取り外す。
- ③ スプラッシュガードを取り外す。
- ④ 右フェンダプロテクタの前側を取り外す。
- ⑤ 補機ベルトオートテンシヨナ①の六角部（A）をスピナハンドル等で確実に保持し、矢印方向（➡）（ベルト緩み方向）に移動させる。



- ⑥ 「手順④」の状態、直径約6mmの棒（L形六角棒レンチ等）を保持用ボスに差し込んでテンシヨナプーリーを固定する。
- ⑦ 補機ベルトオートテンシヨナのプーリーから順に補機ベルトを外して取り外す。

② V ベルト（取り付け） ※下記「手順①～⑥」対応イラストは上図を参照。

- ① 補機ベルトオートテンシヨナ①の六角部（A）をスピナハンドル等で確実に保持し、矢印方向（➡）（ベルト緩み方向）に移動させる。
- ② 「手順①」の状態、直径約6mmの棒（L形六角棒レンチ等）を保持用ボス（B）に差し込んでテンシヨナプーリーを固定する。
- ③ 全てのプーリーに補機ベルトを掛ける。
- ④ 「手順②」で行った補機ベルトオートテンシヨナの固定を解除する。
- ⑤ クランクプーリーを2回転以上回し、プーリー間の張力を均等化する。
- ⑥ 補機ベルトオートテンシヨナのインジケータが使用可能範囲にあることを確認する。



A：使用可能範囲 B：新品ベルト装着時範囲 C：インジケータ

《MR20DD：S-HYBRID 車》

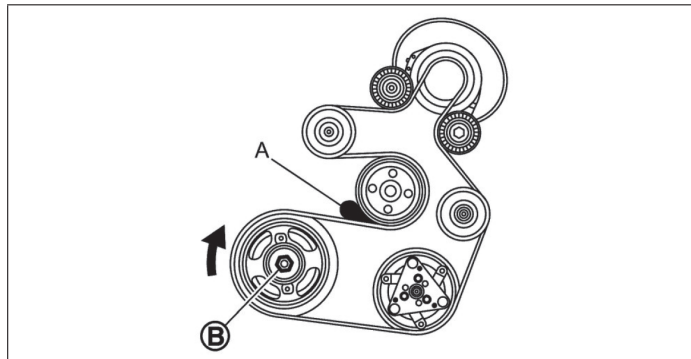
■ 手動調整 ■ 1 本式ベルト

<付帯（脱着）作業>

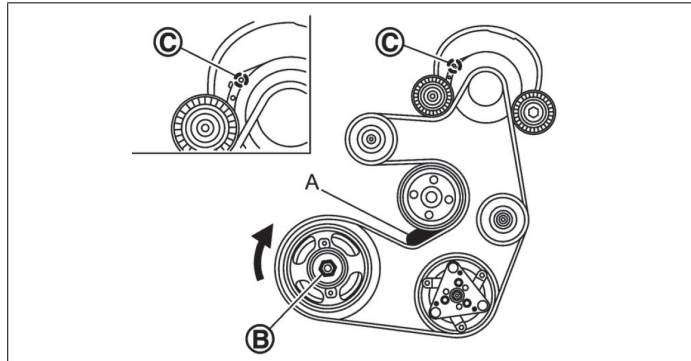
- ウォッシュタンクインレット ■ スプラッシュガード
- 右フェンダプロテクタ

① V ベルト（取り外し）

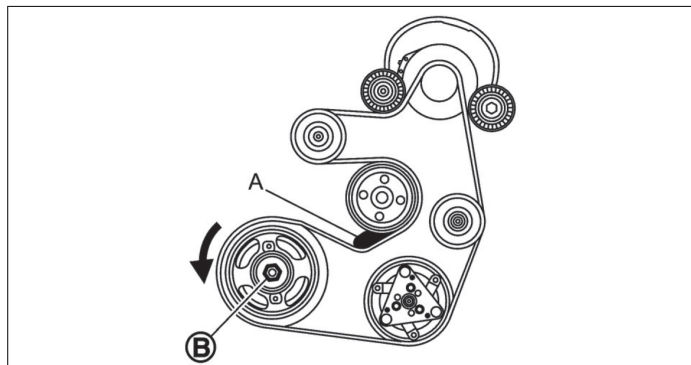
- ① ウォッシュタンクインレットを取り外す。
- ② 右フロントホイールを取り外す。
- ③ スプラッシュガードを取り外す。
- ④ 右フェンダプロテクタの前側を取り外す。
- ⑤ 以下の手順で補機ベルトを取り外す。
 - a) 補機ベルトテンションリリース [特殊工具：KV10121500] (A) を図の位置にセットする。



- b) クランクプーリーボルト（B）にスピンドル等を取り付け矢印（➡）の方向に回転させる。
- c) 図のように補機ベルトテンションリリース [特殊工具：KV10121500] (A) がウォーターポンププーリーと、補機ベルトの間に入っていることを確認しながら、クランクプーリーボルト（B）を矢印の方向に回していき、保持用ボス（C）の穴に直径約4mm、長さ15mm以上（85mmを推奨する）の丸棒を差し込める位置で止める。



- d) 保持用ボス（C）の穴に直径約4mm、長さ15mm以上（85mmを推奨する）の丸棒を差し込んでテンシヨナプーリーを固定する。15mmを目安に差し込むこと。差し込みすぎると棒の先端が補機ベルトオートテンシヨナ取付プレートに干渉し補機ベルトオートテンシヨナが回らなくなるため、補機ベルトを取り外せない。
- e) クランクプーリーボルト（B）にスピンドルハンドル等で矢印の方向に回転させ、補機ベルトテンションリリース [特殊工具：KV10121500] (A) を取り外す。



- f) 補機ベルトを取り外す。

I エブリィバン/ワゴン

車両型式	# BD-DA17V、# BA-DA17W
生産年式	平成 27 年 2 月～
車台番号打刻位置	運転席側シートロックレバー横
駆動方式	FR 又は 4WD



1 定期交換部品

●エンジンオイル

エンジン	生産年式	オイル量のみ (L)	オイル量 + フィルタ (L)	推奨粘度	ドレントルク値 (N・m)
R06A	R4.4～	2.7	2.8	0W-16	35.0
	～R4.4			5W-30	
R06Aターボ	—			5W-30	

●クーラント

エンジン	区分	クーラント全容量 (L) (※)
R06A	R. ヒータ無	4.8～5.0
	R. ヒータ付	5.3～5.5
R06Aターボ	—	5.4～5.5

(※) リザーブタンク容量は含まない。

●バッテリー

区分	搭載バッテリー (標準)	搭載バッテリー (寒冷地仕様)
アイドリングストップ有り	K-42R	K-42R
アイドリングストップ無し	38B19R	38B19R

●トランスミッションオイル

区分	生産年式	全容量 (L)	純正指定油脂
5AGS: 2WD	—	1.45	スズキ 4 輪ギヤオイル 75W シンセティック
5AGS: 4WD	—	2.6	スズキ 4 輪ギヤオイル 75W シンセティック
5M/T: 2WD	R1.6～	1.45	スズキ 4 輪ギヤオイル 75W シンセティック
	～R1.6	1.45	スズキ 4 輪ギヤオイル (GL-4/75W-80)
5M/T: 4WD	R1.6～	2.6～2.8	スズキ 4 輪ギヤオイル 75W シンセティック
	～R1.6	2.6～2.8	スズキ 4 輪ギヤオイル (GL-4/75W-80)

●トランスミッションフルード

区分	全容量 (L)	純正指定油脂	交換方法
4A/T	5.3～5.5	スズキ ATF 3317	ゲージ有/通常交換
CVT: 2WD	5.26	CVT フルード DFE	
CVT: 4WD	5.81		

●トランスファオイル

区分	全容量 (L)	純正指定油脂
4WD: CVT	0.66	トランスミッションギヤオイル 75W
4WD: 4A/T	1.2～1.4	スズキ 4 輪ギヤオイル (GL-4/75W-80)

●ディファレンシャルオイル

区分	全容量 (L)	純正指定油脂
フロント	0.6	スズキ 4 輪スーパーギヤオイル (GL-5/75W-85)
リヤ	1.3	スズキ 4 輪スーパーギヤオイル (GL-5/75W-85)

●パワーステアリングフルード

仕様	容量
電動式	—

●タイヤ空気圧

タイヤサイズ	フロント (kpa)	リヤ (kpa)
145/80R12 80/78N LT	(軽積載) 240 (定積載) 280	(軽積載) 260 (定積載) 350
155/70R13 75S	220	240
165/60R14 75H	200	240

●ホイール寸法&締付トルク値

部位	ホイールサイズ	サイズ (mm)
P.C.D	全サイズ	100
	12 × 4.00B	+45
	13 × 4.50B	+50
インセット量	14 × 4 1/2J	+50
	締付トルク (N・m)	85 (4 輪全て)

●ブレーキパッドの厚さ

部位	判定限度基準値 (mm)
フロントパッドの厚さ	2.0
リヤパッドの厚さ	— (ドラム式)

●キーレス電池

仕様	型式
スマートキー	CR2032 又は CR1216

●エアコンフィルター

仕様	純正品番
純正品 (標準)	95861-64P00、95861-64P40
高除塵 (デンソー製)	DCC7003、DCC7004

●ワイパーブレード

部位	サイズ (mm)
運転席側	425
助手席側	425
リヤ	300

日産

ホンダ

三菱

マツダ

スズキ

2 交換時期インターバル

1 原動機 (自家用乗用&貨物)

区分	交換時期
エンジンオイル	(NA) 10,000km [5,000km] / 6ヶ月 [3ヶ月] (ターボ) 5,000km [2,500km] / 6ヶ月 [3ヶ月]
指定 [NA・令和4年4月以降~]: SN・0W-16 (推奨)。 指定 [上記以外のNA & ターボ]: SN・5W-30 (推奨)。	
エンジンオイルフィルタ	10,000km [5,000km]
エアクリーナエレメント	40,000km [20,000km]
燃料フィルタ	100,000km
点火プラグ	60,000km (白金&イリジウム)
指定 [NA]: NGK・LMAR7CI-8 (~令和4年4月)。SILKR7F11 (令和4年4月~)。 指定 [ターボ]: NGK・ILMAR7A8。	
冷却水	[150,000km / 7年] 75,000km / 4年 (自家用乗用車) [150,000km / 6年] 75,000km / 4年 (自家用貨物車)
指定: スズキスーパーロングライフクーラント (青色)	

2 動力伝達装置 (自家用乗用&貨物)

区分	交換時期	
トランス ミッション	M/T* [75,000km] *5AGS含む & 下記オイル充填時 指定: スズキ4輪ギヤオイル75Wシンセティック (GL-4・75W) *	
	M/T 40,000km [20,000km] *下記オイル充填時 指定: スズキ4輪ギヤオイル (GL-4・75W-80) *	
	4A/T 40,000km [30,000km] 指定: スズキATF3317	
	CVT 100,000km [50,000km] 指定: スズキCVTフルードDFE	
	トランス ファ	4A/T 150,000km [75,000km]
		CVT 100,000km 指定 (4A/T): スズキ4輪ギヤオイル (GL-4・75W-80) 指定 (CVT): トランスミッションギヤオイル75W
		ディファレンシャル
	F & R 共通 40,000km [20,000km] 指定: スズキ4輪スーパーギヤオイル (GL-5・75W-85)	

3 制動装置 (自家用乗用&貨物)

区分	交換時期
ブレーキホース	[5年] [4年] 自家用乗用 / [4年] 自家用貨物
ブレーキフルード	[3年] 2年 自家用乗用 / 2年 自家用貨物 指定: スズキブレーキフルードDOT3
ゴム部品	[5年] [4年] 自家用乗用 / [4年] 自家用貨物

4 エアコンフィルター (自家用乗用&貨物)

区分	交換時期
-	12,000km / 1年

3 法定定期点検

■点検整備：ファンベルトの緩み、損傷

◎法定定期点検項目「ファンベルトの緩み、損傷」は、ベルトの緩み（たわみ量点検）を行う。定められたプーリー間のベルト中央部を手で約100N（10kgf）で押した時のたわみ量が規定の範囲にあるかスケール等で点検する。

ベルトの全周に渡って、「内側・側面に著しい摩耗、損傷、亀裂が発生している場合」は下記要領に基づきベルト交換を行う。

《RO6A》

- 手動調整
- 1 本式ベルト

<付帯（脱着）作業>

- ウォータポンプ / ジェネレータードライブベルトカバー
- A/C ベルト

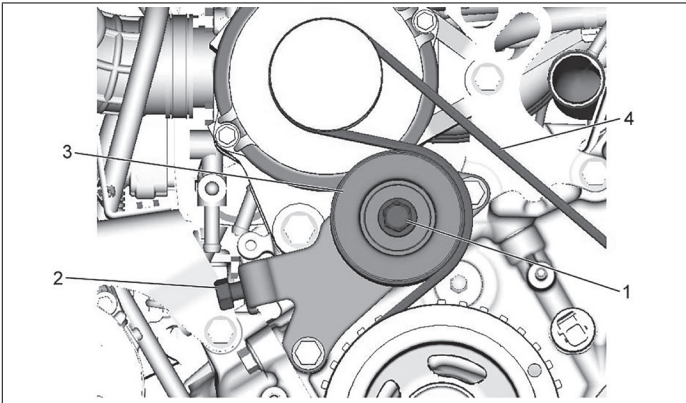
①ウォータポンプ / ジェネレータードライブベルト（取り外し）

- ①ウォータポンプ / ジェネレータードライブベルトカバーを取り外す。
- ② A/C ベルトを取り外す。
- ③テンショナプーリボルト(1)を一度緩め、再度締め着座させてから 80° ~ 100° 緩める。
- ④テンショナボルト(2)を締めて、テンショナプーリ(3)をオイルパン側に移動させる。

<締付トルク>

テンショナプーリボルト：40 N・m → 締め付け後、+30° 増し締め。

- ⑤ウォータポンプ / ジェネレータードライブベルト(4)を取り外す。



②ウォータポンプ / ジェネレータードライブベルト（取り付け）

- ①取付けは取外しと逆の手順で行うが、次の点に注意する。
ウォータポンプ / ジェネレータードライブベルトの張りを点検し、規定の張力又はたわみ量に調整する。

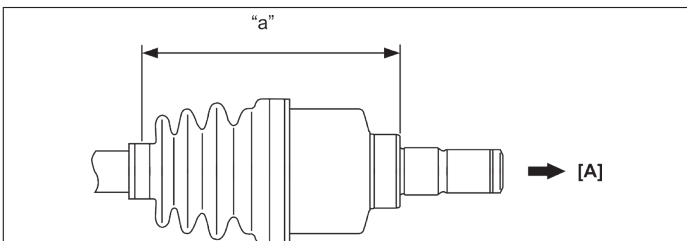
■点検整備：ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷

◎法定定期点検項目「ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷」を行う。左記内容に加え、ブーツからのグリス漏れ、ブーツ・クランプの緩みがないかを目視等で点検する。亀裂・損傷等を確認時は新品部品に交換し、ジョイントブーツの寸法を点検すること。

《フロント・ドライブシャフト / デファレンシャル側》

- ①デフサイドブーツ取付寸法“a”を規定値にした状態で、デフサイドジョイントハウジング(1)とデフサイドブーツ(2)の間にマイナスドライブなどを挿入し、ブーツの内圧を大気圧にする。

“a”：159.6 ± 3 mm



[A]：デファレンシャル側

4 標準作業点数表（一部のみ抜粋 / 参考）

作業項目	点数
1年点検 基本点検 2WD車	1.3
1年点検 基本点検 4WD車	1.5
〈整備追加点数〉OBD点検（整備用スキャンツール使用）	0.3
2年点検 基本点検 2WD車	1.8
2年点検 基本点検 4WD車	2.0
〈整備追加点数〉OBD点検（整備用スキャンツール使用）	0.3
2年点検 保安確認検査	1.5
シーズン・イン・チェック（安心・快適パック）	0.6
〈整備追加点数〉日常点検同時実施	0.2
セーフティ・チェック（安心・快適パック）	0.7
〈整備追加点数〉日常点検同時実施	0.1
ロング・ドライブ・チェック（安心・快適パック）	1.1
〈整備追加点数〉日常点検同時実施	0.1
下廻り塗装	1.0
ヘッドライト調整	0.3
フロント及びリヤ・ブレーキ清掃（1台）	0.3
エンジン、下廻り洗浄	1.0
日常点検	0.3
長期使用車両推奨点検	0.5
Vベルト全数調整	0.5
Vベルト全数取替	0.9
メイン・マフラ取替（1個）	0.4
オイル・フィルタ取替	0.2
〈整備追加点数〉アンダ・カバー付	0.1
エンジン・オイル取替	0.1
〈整備追加点数〉アンダ・カバー付	0.1
エンジン冷却液（クーラント）取替	0.5
バッテリー比重測定 / 電解液補充	0.1
マニュアル・トランスミッション・オイル取替	0.2
A/T・CVTフルード取替	0.7
フロント・ディファレンシャル・オイル取替（1台）	0.2
リヤ・ディファレンシャル・オイル取替（1台）	0.2
フロント・ドライブ・シャフト・インナ・ブーツ取替（右側）	1.2
フロント・ドライブ・シャフト・インナ・ブーツ取替（左側）	1.2
フロント・ドライブ・シャフト・アウト・ブーツ取替（右側）	1.3
フロント・ドライブ・シャフト・アウト・ブーツ取替（左側）	1.3
フロント・トーイン調整（1軸）	0.4
ホイール・バランス調整（2本）	0.6
ステアリング・ラック・ブーツ取替（片側）（含 トーイン調整）	0.8
フロント・ディスク・パッド取替（1台）	0.4
フロント・ディスク・キャリパO/H（1台）	0.9
リヤ・ブレーキ・シュー取替（1台）	0.6
リヤ・ホイール・シリンダO/H（1台）	1.0
パーキング・ブレーキ調整（含 ブレーキの引きずり点検）	0.3
ブレーキ・フルード取替	0.3
スキャンツールによるダイアグ・コードの読み取り・消去	0.2
点火時期点検	0.2
CO・HC測定	0.3
エア・クリーナ・エレメント清掃 / 取替	0.3
スパーク・プラグ清掃 / 取替（1台）	0.8
トランスファ・オイル取替	0.5
フロント・エアコン・フィルタ取替	0.3

日産

ホンダ

三菱

マツダ

スズキ

《資料転載協力》

- 日産自動車（株）
- 本田技研工業（株）
- 三菱自動車工業（株）
- マツダ（株）
- スズキ（株）

【ご注意】

本書は、各自動車メーカーが発行する各種技術マニュアル・データを基にして編集しております。各種技術マニュアル・データの編集に関しましては、各自動車メーカーより図版等の使用許諾を得て本書に使用しております。従って、図版等についての著作権は、各自動車メーカーに帰属致します。本書の著作権は、弊社及び各自動車メーカーが有しています。著作権者に、無断でコピーや画像データ等にして使用することは、たとえ一部であっても著作権法違反となりますのでご注意下さい。

【収録データについて】

本書収録データの数値・解説、部品名称等は、各自動車メーカー技術資料を基に編集致しております。収録データには細心の注意を払っておりますが、全ての内容・情報が完璧とは言えません。本書ご使用の際は、以上の留意をご承知・ご理解頂きますことをお願い申し上げます。

車検・整備マニュアル 令和元年車

（日産／ホンダ／三菱／マツダ／スズキ 編）

- 発刊日：令和8年4月
- 定 価：4,800円（税込）
- 印 刷：令和8年4月（第1版）
- 発行所：株式会社 公論出版
〒110-0005
東京都台東区上野3-1-8
TEL：03-3837-5731

ISBN978-4-86275-370-0